

田原本町第5次総合計画基本構想（案）に関するパブリックコメント実施結果

○実施期間 令和8年6月1日（月）～令和8年7月3日（金）

○実施の周知 町ホームページ、企画財政課窓口、総合窓口、青垣生涯学習センター、道の駅レスティ唐古・鍵、町公式LINE

○閲覧場所 町ホームページ、企画財政課窓口、総合窓口、青垣生涯学習センター、道の駅レスティ唐古・鍵

○提出方法 【内訳】

電子メール	0件
郵送	0件
ファックス	0件
企画財政課窓口	3件
町ホームページ内フォーム	8件
計	11件

【意見分類】

	件数
1. 基本構想に関する意見	3件
2. 基本構想のデザイン・レイアウト・体裁に関する意見	1件
3. 基本計画・実施計画に関する意見	7件
計	11件

1. 基本構想に関する意見

番号	該当項目等	ご意見の概要	町の考え方	修正有無
1	基本目標について	1～5の基本目標は大変良いテーマだと思います。この街に暮らし続けたい、誇りに思う「田原本」であり続けて欲しい。この後も自分事と考え、アンテナをはり何か自分でできることはないか考えて行きます。	基本構想の実現には、住民の皆様一人ひとりがまちづくりを「自分ごと」として捉えていただくことが不可欠です。今後とも、行政と住民が共に創る「共創自治」へのご協力をよろしくお願いいたします。	無
2	基本目標2	地元に残り続けるか都市部に出て行くかなど、これからどこで働いて暮らしていこうかと考える機会が多いため、基本目標2の「妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を行い、安心して子どもを産み育てられる環境を整える」というものがどういったものなのかにとっても興味を持ちました。	基本構想において、子育て支援はまちの未来を拓く重要な柱として位置付けています。具体的な支援内容や取り組みにつきましては、この基本構想に基づき、今後策定する基本計画や実施計画等の中でお示ししてまいります。	無
3	未記入	少し抽象的で、具体的なイメージが浮かびにくいような気がしましたが、うまくまとまっていると思います。この度は貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。	基本構想は向こう10年間のまちづくりの大きな方向性を定めたものであるため、抽象的な表現となっております。具体的な事業や施策については、今後策定する基本計画や実施計画等を通じてわかりやすくお示ししてまいります。	無

2. 基本構想のデザイン・レイアウト・体裁に関する意見

番号	該当項目等	ご意見の概要	町の考え方	修正有無
4	まちの将来像を支える3つの柱 基本目標と政策など	全体的にすごく良く共感できました。自分としてもこれから一緒にまちづくりに自分ごととして参加していきたいとなりました。 ただ何点か表現が分かりにくいところがあると思います。具体的には3つの柱や基本目標や政策などの文章がまとめすぎていて、かえって読みにくく、理解しにくいところがあったので、そういった点を解消していただくと、さらに住民にとってわかりやすいものになると思います。	いただいた「文章が読みにくく、理解しにくい」というご指摘を受け、本ご意見と庁内での協議結果を合わせまして、基本構想（案）の記述内容を修正いたしました。 具体的には、「3つの柱」や「基本目標」の説明文について、箇条書きを活用して視認性を高めるとともに、より分かりやすく伝わるよう文章構成を整理し直しております。 さらに、今後の総合計画書（本編）の制作におきましても、デザインやレイアウトの工夫を行い、住民の皆様にとって親しみやすい計画書となるよう体裁を整えてまいります。	有

3. 基本計画・実施計画に関する意見

番号	該当項目等	ご意見の概要	町の考え方	修正有無
5	基本目標 1・3	私は2023年から2024年に野良猫一匹のtnr、三匹の保護、一匹の保護と里親への譲渡を行っています。現在は近所にいる野良猫のtnrに向け、仕事終わりに毎日餌やをし、捕獲器やカメラの準備などを進めています。 こうした活動には月1万円近くかかっており、最近捕獲のためのカメラの購入や保護猫団体・捕獲業者などとの連携で3万円ちかい出費がありました。 野良猫のtnrや保護は、多くの人があまり関心を持たず、気づいた人だけが無給で対応しているため、社会の問題であるにもかかわらず、一部の人々への負担が大きいです。最近は保護猫活動家の多頭飼育崩壊も度々発生しており、2025年6月には保護猫活動家の自宅から猫の死骸が100匹以上発見されるという悲惨な事件も起こりました。こうした事件を防ぐためにも町民で互いに支えあう仕組みづくり、多くの町民に動物の適正飼育やtnr活動、さくら猫の存在について知ってもらう機会を設けていただきたいです。広報に毎月掲載する、駅などにポスターを貼るなどしていただけると幸いです。	基本構想においては具体的な個別事業は記載せず、まちづくりの大きな方向性をお示ししておりますが、動物の適正飼育の啓発や地域課題の共有は重要な視点であると認識しております。いただいたご意見は、基本構想に基づく今後の環境施策の推進や広報活動等の参考とさせていただきます。	無
6	未記入	町内でTNRのボランティア活動をしている者です。高齢者や生活保護受給者の「優しさだけの餌やり」から多頭飼育崩壊が増えています。 現場を見ており、福祉担当と環境担当、地域ボランティアが情報共有や相談を行える仕組みづくりを検討していただきたく目安箱にてお願い申し上げます。 人と動物、どちらも守れる体制づくりについてぜひご検討ください。	複雑化する社会課題に対応するためには、分野を越えた連携が不可欠です。基本構想でも「共創」を掲げており、いただいた福祉と環境、そして地域ボランティアの皆様が連携・情報共有できる仕組みづくりについては、今後の施策を推進していく上での参考とさせていただきます。	無

7	基本目標 2・4・5	私は、田原本町が掲げる「わたしが関わり、みんなで育む『ちょうどいい幸福田園都市・田原本』」という将来像に大変共感しています。人口減少や社会の変化が進む中で、行政だけでなく、住民・事業者・町に関わる人たちが力を合わせ、田原本町の魅力を次世代につなげていくことが大切だと感じています。 特に、今後の田原本町において重要だと感じているのは、子どもたちへのグローバル教育と、その学びを町内で生かせる受け皿づくりです。 田原本町では「つなぐグローバル教育」など、子どもたちが世界とつながる力を育てる取り組みが進められています。しかし、英語や異文化理解を学んだ子どもたちが、その力を実際に地域の中で発揮できる場が、今後さらに必要になると感じています。子どもたちが、田原本の歴史や文化を学び、それを英語で発信したり、海外の方と交流したりする機会が町内にあれば、ふるさとへの誇りと世界へ向かう力の両方を育てることができます。 また、その取り組みは観光振興や地域経済の活性化にもつながると考えます。今後、世界遺産登録が期待される「飛鳥・藤原の宮都」などと関連づけながら、周辺地域との横のつながりをつくり、奈良公園周辺から飛鳥へ向かう際の単なる通過点ではなく、田原本町に立ち寄り、滞在したくなる仕組みづくりが必要だと感じています。 田原本町には、唐古・鍵遺跡をはじめとする貴重な文化財や、地域の暮らしに根ざした魅力があります。また、「ぶちちょこの旅」のような田原本でしかできない体験や、NIPPONIAなどの宿泊施設を活用することで、国内のお客様だけでなく、海外からのお客様、特	ご提案いただいた「グローバル教育の学びを地域で生かす」「インバウンド観光と地域体験をつなぐ」という視点は、基本構想でお示しした「かせぐ地域」と「共創自治」の方向性に合致するものです。今後の基本計画の策定や具体的な事業を検討する際の参考とさせていただきます。	無
---	------------	--	---	---

		に富裕層のインバウンド客にも田原本町の魅力を届けることができるのではないのでしょうか。 そのためには、文化財の訪問、地域体験、宿泊、食、農業、地域の人との交流を一つにつなげ、町内での滞在時間を増やす仕組みが必要です。海外からのお客様に田原本町で時間を過ごしていただくことで、町内での消費が生まれ、事業者の活性化にもつながります。 さらに、子どもたちや住民が地域の魅力を英語で伝える機会が生まれれば、教育と観光がつながる田原本町らしい取り組みになると考えます。 私は、田原本町がこれから目指す「共創自治」において、行政だけでなく、住民、学校、事業者、観光関係者、地域団体などが連携し、それぞれの強みを生かしながらまちづくりを進めていくことが大切だと考えています。 田原本町の子どもたちがふるさとに誇りを持ち、世界とつながる力を育て、その力を町の魅力発信や観光振興に生かしていく。そして、国内外から訪れる方々にも田原本町の魅力を感じていただき、地域経済の活性化につなげていく。そのような循環が生まれれば、田原本町はどの世代の人にとっても、より住みやすく、誇りを持てる町になっていくと感じています。 ぜひ、第5次総合計画の中で、グローバル教育の学びを地域で生かす仕組みづくり、インバウンド観光と地域体験をつなぐ仕組みづくり、そして住民・事業者・行政が共に取り組む共創のまちづくりを、より具体的に進めていただきたいと思います。		
8	未記入	近年、核家族が増え、シニア世代(親世代)との交流が希薄になっていると感じます。 例えば、地域の伝統行事に関しても減少傾向が見られます。なぜ伝統行事が行われてきたかと言うと、次の世代への知識の継承、つながり、感謝の気持ちを忘れないことだと私は考えています。 シニア世代と若者世代の密な交流は、町の活性化の一助になると思います。 そのような取り組みをしていただければ幸いです。	基本構想の基本目標1に掲げる「温かい地域のコミュニティ」の再構築や、基本目標2の「歴史と文化への誇り」の継承において、多世代間の交流は非常に重要であると認識しております。いただいたご意見は、今後の地域づくりや生涯学習施策を推進する上での参考とさせていただきます。	無

9	未記入	4月から、さらに二人のALTの先生を配置し、幼稚園と小学校の主に1、2年生の英語教育の取り組みが始まっています。英語教育がもっと子供達の中に広がればと願っている者からすれば、本当に嬉しい取り組みです。 また、70周年記念事業として、”おやこで Enjoy English”も開催されるのを知りました。でも一回きりの様です。年齢制限もあります。 しかし英語をもっと町民（小中高生を含む）の中に、広げて行く為には、もっとグローバルな雰囲気育てていく為には、英語に触れる機会を、学校教育以外でも、提供しなければと思います。 田原本町が 町民がネイティブや外国の人と英語で話せる”場” ”クラス”を提供するのはどうでしょうか？ただのコミュニティの形態でも結構です。 今、正しく田原本町に住んでいる人の為の”日本語教室”がスタートしています。 そのように、外国の方（ネイティブを含めて）と英語でコミュニケーションをはかる”英語教室”のような場を提供して頂ければと思います。年齢の制限はありません。きっと生徒さん達も、そこで話す楽しさを自由に体験できると思います。 評価の対象ではありません。ただ、英語でコミュニケーションを図る楽しい場になるはずで。グローバルな思考、関心が育つはずで。そのような場を設けて頂きますように、よろしくお願い致します。	学校教育の充実に加え、誰もが生涯を通じて学べる環境の整備は、基本構想の基本目標2に掲げる重要なテーマです。基本構想では具体的な事業に関しては記載いたしません。いただいた外国語によるコミュニケーションの場づくりのご提案は、今後の施策展開の参考とさせていただきます。	無
10	未記入	高齢化が加速する中、寝たきりや認知症の予防や介護費の抑制の為には日頃から体を動かし、脳を刺激し社会とつながる機会を支援する必要があると思います。 ○身近な公民館や公園で定期的に参加できるシニア体操やダンス、太極拳、盆踊りなどのイベントや教室を増やして下さい。 ○新しい知識を得たり趣味を深めたりできる学習講座の開設。 ○主人より以前の歩こう会を復活して欲しいとの事です。（それを通して体力の向上や世代を越えた交流が期待できます。）	基本構想の基本目標1の「健康寿命の延伸」や、基本目標2の「生涯を通じて学び、スポーツや文化活動に親しむ」ことの実現に向けて、いただいたご提案は大変参考になります。今後の健康増進事業や生涯スポーツ事業を検討する際の参考とさせていただきます。	無

11	未記入	(基本目標 1 に関して) 他市の元市議の方よりより健幸ポイント事業で尋ねられた事があると何年か前に耳にしました。これはとても誇らしいことです。事業内容についても少しの縮小はあるものの町民が平等に参加できるよう改善され今日まで続けて頂いたことは町民の健康を考えいち早く取り組まれたことに感謝します。ありがとうございます。 (基本目標 2 に関して) 長く子どもと関わってきた私の思いですがとても悲しいことです。田原本には 50 年前には公立の保育所が役場の近くに託児所的要素の感じられる建物がありました。いつの頃かわかりませんがなくなり今は私立ばかりです。子どもの成長を考えた時、0 才から行政・親、子が子どもを育てるという観点でいてねいな育児が必要だろうと私は考えます。私立が悪いというのではなく私立の良さも多々あります。しかし町が責任をもってどのご家庭の子どもも平等に子ども育てができるのは公立のいい所だと思います。 町議会議員より私立に対し町は膨大な予算を充てがっておられます。行政ができないから予算を立てておられるのだろーと思います。しかし私はお金でなく別の方法もあるのではないかと思います。町民ホールで専門家を招いて町民に無料で音楽療法「ミュージックケア」を開催して下さいました。とてもいいことだと何度か参加させてもらいました。しかし今ではなくなり悲しい限りですが。 又図書館では絵本作家を招いての講演会があり町民が気軽に児童文学にふれる機会を持って下さっていました。こういった文化的な催しは、町民全てに自分さえ	子育てを支える環境づくりや文化機会の提供については、今後の基本計画策定や事業実施における参考とさせていただきます。また、今回の総合計画の策定にあたっては、無作為抽出により選ばれた住民をメンバーとする住民協議会を実施し、広く生の声をお聴きしました。今後も様々な形で住民参画の機会を設けてまいります。	無
----	-----	---	---	---

足を運べば楽しめます。全て私立にお金で、悪い言い方をすればお膳立てするのではないやり方、子どものいない方もいます。その人達にも公平に税金が還元される方法を取って頂きたい。形だけの行政でなく人を育てる行政であってほしいです。教育関係者に私のような者が意見するのは厚かましい事と思いましたが、あえてお願いします。税金の重みを今いちど考えて下さい。

(基本目標5に関して)

他市の場合ですが、今回のような事業を考える時、役職やその道の方だけでなく、一般公募もあるようです。町民の生の声も大事にしたいという思いで公募されたのだと思いますが田原本でも今後そうしてほしいです。末端の意見も聞いてほしいです。